

パソコン必携化について

宮城教育大学では、ICTを活用した指導力のある教員の育成を目的として、平成29年度から、個人が所有するパソコンの必携化を実施しています（対象：学部生）。本学のキャンパス内では、教室、研究室はもちろんのこと、附属学校園、体育館など、あらゆるところで無線LANを使用することができ、学習や研究等の様々な学生生活の場面でいつでも活用することが可能となっています。

ついては、指定する要件を満たしたパソコンを準備していただくこととなりますので、経済的なご負担をお願いすることとなりますが、何卒ご理解をお願いいたします。

本学で使用するパソコンの要件（令和7年度教育学部入学者）は次のとおりです。

必携パソコンの要件

- ※メインメモリは8GB以上とすること(4年間の安定利用を考慮すると、16GB以上が望ましい)。
 - ※OSはWindows11とすること。
 - ※CPUはIntel Core i5(第12世代)相当以上(ただし、ARMプロセッサは除く)とすること。
 - ※ストレージはSSD128GB以上とすること。
 - ※画面サイズは12インチ以上あること。
 - ※フルサイズUSB type-A端子またはUSB type-C端子を有すること。
 - ※HDMIでの画面出力が可能であること(変換アダプタを用いて出力可能であれば、本体にHDMI端子がなくてもよい)。
- なお、昨年度までの指定パソコンとの整合性を踏まえ、「Surface Laptop Go 3」を推奨パソコンとする。

【留意事項】

- ①本学で使用するための初期設定に関する案内文書を2～3月に入学手続きに関する案内に同封して送付(※)しますので、購入したパソコンを開封し初期設定のうえ、4月に実施するオリエンテーションガイダンスの際に初期設定を行ったパソコンを持参して下さい。
(※)一般選抜合格者には送付いたしません。3月の合格発表後に入学手続きシステム上に掲載しますので確認して下さい。
- ②上記の要件を満たすパソコンを準備して下さい。上級生はSurfaceを使用しているため推奨パソコンとしてSurfaceを提示していますが、推奨パソコンと同等以上の性能を有するパソコンであれば構いません。
- ③上記の要件に記載のある「(ただし、ARMプロセッサは除く)」に該当する機種としては、例えば、Surfaceの「Copilot+PC」と記された機種が該当します。本学で使用可能な機器が使用できない可能性があるため、購入しないようご注意ください。
- ④ハードウェアキーボード(QWERTY配列であれば種類は問いません)は必須となります。
- ⑤パソコンの購入先は指定しません。なお、宮城教育大学生協では上記指定パソコンを取り扱っていますので、生協webサイト等でご確認ください。(お問い合わせ先 電話：022-262-0897 [平日11:00～15:00])
- ⑥ウイルス対策として、指定パソコンのOS(Windows11)に標準装備されている「Windows Defender」を利用してください。その場合、その他のウイルス対策ソフトは不要です。
- ⑦「Microsoft Office」は、Microsoft社との契約により**本学在籍期間中に限り**無料で利用可能であるため、個人で準備いただく必要はありません。(なお、「Microsoft Office」が入っているパソコンでも構いません。)
- ⑧授業等で毎日使用し、持ち歩くことになるので、自然故障だけでなく不注意による損傷などの可能性もあります。購入の際には、4年間の保証についても合わせてご検討ください。
- ⑨パソコン必携化に関して相談が必要な場合は、下記のメールアドレスへお問い合わせください。なお、返信に数日かかる場合がありますので予めご了承ください。

本件に関するお問い合わせ先

宮城教育大学 学術情報課 情報教育推進係

E-mail : pc-contact@grp.miyakyo-u.ac.jp